

Maruka News



2022年7月5日発行
編集・発行 / 株式会社マルカ
<http://www.maruka.co.jp>
〒540-0024 大阪市中央区南船場1-2-10
TEL.06-6450-6823



UNISOL

(私たちフルサト・マルカホールディングスは、グループ全体のサービスや商品を統合するブランドを新たに制定しました。ブランド名は「UNISOL(ユニソル)」。
*ユニーク(UNIQUE)とソリューション(SOLUTIONS)*から由来しています。どこにもない、まねできない、ひとあじ違うソリューションを提供していこうという決意を込めています。)



マルカ

2022年度 第3キャンペーンの展開にあたって社長訓示要旨



飯田 社長

■変化に対応せよ

変化の時代を生き残るために求められることがあります。

- 旧態依然としたビジネスモデルでは生き残れない。
- 変化できる企業が生き残る。
- 自分たちも常に変わらなければならない危機感を持つ。

変化の時代にあって、滅びゆく原因の一つは驕りのようです。

一度守りの姿勢になった企業は衰退の一途をたどるのみと言われていました。企業を構成する社員の一人ひとりはどうでしょうか。安易に達成可能な目標設定でチャレンジをしない、現状維持や今までのやり方で、それなりに稼いでいるので何も変えない、いずれ景気は回復する、リスクをとるのは間違い、など自分にあてはまるものはないでしょうか。

■否応なしに環境は変化する

モノの値段があがることを経験したことがない人がたくさんいます。物価があがる経験がない、銀行預金の金利はゼロに近く、お金を預けても増えないことが当たり前の世界でした。今、物の値段が上がり始め、米国では政策金利が上昇し始めました。物が入手できない、原材料費が上昇している、機械の納期が長期化している状況です。大国が戦争を仕掛けたり、国家の安全保障を脅かすような行動を起こしています。

今まで経験したことがない状況が、現実目の前に起こり始めています。当然今までのやり方では変化に対応できません。

変化を受け入れるのは自らの行動を変えるしかありません。「変ぜざるものの上に立つてつねに変化せよ」です。

■統合効果

マルカの使命は顧客の満足です。時代のその時々にあった最適な提案が必要であるとともに、お取引先様からも求められています。その為にはあらゆるリソースを活用しなければなりません。

経営統合の効果によってビジネスチャンスが拡大するのは当たり前で、営業面で今までなかった商品、市場（顧客）への進出が可能となります。その為にはフルサト・マルカホールディングスの各社の内容をよく勉強し理解することです。つまり、融合が近道と言えます。

すでにいろいろな情報の共有が始まっています。今まで開拓ができなかったお取引先様の紹介も可能になりました。お互いの長い歴史の中で積み上げてきた情報やノウハウは、グループの財産であり宝の山です。今それを活用しない手はありません。手を伸ばせば届くところにあります。ただし、一人ひとりがその意識を持たなければ宝の山は決して宝にはならないということです。

■おわりに

新ブランド「UNISOL」は、グループ統一ブランドとしてこれから様々なシーンで発信されることとなります。例えば、皆様のお手元にはグループの新しい情報コンテンツ「UNISOL-TO」の創刊号が届いていると思います。今後は名刺のデザインが刷新されますし、インターネットの関連でドメインがmarukaからunisol-grに統一されることとなります。

このように、新ブランド「UNISOL」がグループ内での求心力となる一方、対外的にはブランディングの中核となります。ブランディングとは教科書的には「多くの人に、ポジティブなイメージを持ってもらうための活動」ですが、別の見方ではブランドとは「つながりの集合」であるという考え方があります。それゆえに、ブランディングとは「つながりを作るための活動」とも言うことができます。

「VUCAの時代」のビジネスのkeyとなるものは、お取引先様との「つながり」を強くすることです。「つながり」を作る根本となるものがマルカの社訓「人生は誠也」です。新ブランド「UNISOL」のブランディングを通じて、お取引先様との「つながり」を作り強化することで、満足していただける関係を一人ひとりが築いていきましょう。

このブランディングを常に意識しながら下期の業績が、ひいては経営統合第一期の決算が、全員が満足できる結果となるように、全員が自分の持ち場で汗をかきましょう。

新執行役員の 抱負

4月1日付で執行役員に就任されたお二方の抱負を プロフィールとともにご紹介いたします。

この度、4月1日付で執行役員に就任致しました岡村慶太でございます。
このような大役、身に余る光栄であると同時に大変な重責に身が引き締まる
思いです。これもひとえに皆様方のご支援、ご協力があって、今日の自分があると
思っております。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

私の経歴を簡単ではありますが述べさせていただきます。2003年3月にキャリア
採用で入社し、東京建設機械部の配属となり今日までの19年間同部署で建設機械
営業一筋に邁進して参りました。建設機械営業はオーナー様及び人生の諸先輩の
方々との接点が多いため、物の考え方・見方などを教わるのが非常に多く、
その中には叱咤・激励もあり、時には優しく時には厳しくもあり、また多くの課題を
いただきそれを解決し、課題を乗り越えるための必要なスキルを身につけさせて
いただいたことが私自身の成長に繋がり、貴重な財産になったことに深く感謝して
おります。入社前の経歴についても商社・メーカーと建設機械営業に一貫して携わっていたことで両者の立場で物事を
考え、様々な視点から検討し判断することを学べたのが非常にいい経験だったと思っており、自身の強みになっていると
自負しております。

私に課せられた使命は、建設機械部門の持続可能なビジネスモデルの構築と考えており、スピーディーに物事を
判断し実行していくことが急務と思っております。弊社アイデンティの軸となる社訓『人生是誠也』・教えの原点である使命
『顧客の満足』への切口「お客様ファースト」の取り組みを考え、どうすれば喜んでいただけるか、満足していただけるか、
困った時悩んでおられる時にご相談していただいているかを自身に問いただしております。お客様から唯一無二に
頼られる存在になれるよう、お客様が描く事業の具現化に貢献できるよう努力していく所存です。フルサト・マルカHDの
スローガンである『「その手があったか」を、次々と』を、実感していただけるよう誠心誠意部門員一丸となって取り
組んで参ります。

今後とも、私へのご指導・ご鞭撻並びに当事業部門との末永きお取引をお願いいたします。



この度、(株)マルカの執行役員に就任いたしました。身に余る光栄であると同時に、
重責を担う事に大変身が引き締まる思いでございます。これからの企業活動を
これまで以上により良いものにしていけるよう、引き続き精進してまいります。

私自身の経歴を述べさせていただきますと、1995年4月に入社し、建設機械営業部を5年、
国際営業部を5年、中国・広州駐在を8年、帰国後は機材部(現・FA営業部)で8年の
経験を経て、昨年よりグローバル機材本部・本部長の役職を任されております。
この27年間で海外産業機械営業・建設機械営業・機材営業と、それぞれ形も
進め方も違う営業経験を積ませていただいたことで大変勉強でき、それが私自身の
強みでもあると思っております。

昨年は経営統合という大きなターニングポイントがあり、今年はそのスタートの
大事な年でもあり、そういった環境の中で執行役員として従事できることに大きな
喜びを感じておりますし、またやってみようという決意にも満ち溢れております。

どこにもない・真似できない・一味違うソリューションを提供していくために、新たなブランド「UNISOL」の名に
恥じないよう更に知見を深めて様々な物事に誠心誠意向き合っていきたいと思っております。特に私の所属する
グローバル機材本部はフルサト・マルカグループの今後の発展に欠かせない、大きく貢献すべきセクションと考えており、
常に斬新なソリューション提供を発信できる体制の確立に取り組んでまいります。

より良い企業とは何かという事を常に考え、少しでも会社の為、またそれが社会貢献につながるよう取り組んでいく
所存でございます。今後は再び初心に帰り、お取引先様・諸先輩ならびに社員の皆様のお力をお借りし邁進して
参ります。今後とも皆様のお力添えをいただけますよう引き続き宜しくお願い申し上げます。

フルサト・マルカHDの建設機械セグメント、(株)マルカ 『「その手があったか」を、次々と』という我々のスローガンを



鹿島重機機工株式会社

昭和55年創業、茨城県神栖市に本社を置く港湾土木工事を主体とした建設会社様です。同社はリース業の他、港湾土木作業の施工から完成までの作業一式を請け負い、分業が主流となっている建設業の中で、現場を一社で完結する営業を得意とされているお取引先様です。

この度、保有するコベルコ製の120t/200tクラスのクローラークレーンの本体を現場まで輸送する為に低床トレーラーを2台導入いただきました。

今後も、同社が目指しておられる「社会への貢献」の実現に資するご提案をさせていただきたく所存です。

(東京建設機機械部 児玉 大貴 記)

■機械仕様

日通商事(株)製 16輪低床トレーラー
最大積載量:34.2t
荷台長:6,100mm
全幅:2,990mm(3,190mm)拡幅時



鹿島重機機工株式会社

〒314-0113 茨城県神栖市横瀬1276-61 TEL.0299-96-7380 FAX.0299-96-7382 E-mail:info@kjk7380.com

建設機械本部、ジャパンレンタル(株)は、 実感していただけるようなご提案をしてみたいです。

ジャパンレンタル(神奈川県川崎市)は、2022年4月にドイツ製RUTHMANN T510HF都市型高所作業車を新たにラインアップし、デビューさせました!!

51mの高さで作業が可能なコンパクトサイズの都市型高所作業車になります。

今までになかった440°回転するバケットにより建物裏側での作業も可能です。

足場を組んでやっていた作業も「その手があったか!」と、この高所作業車で楽々&コスト削減出来るかもしれません。今回T510HFが加わった事により大型高所作業車の品揃えはジャパンレンタルが国内No.1となりました。

優れた技能と経験を持つオペレーター付きで10m~54mまでの高所作業車は建設現場から看板工事、清掃作業や眺望撮影など様々な業種の方々にご利用いただいています。

■機械仕様

メーカー/RUTHMANN(ドイツ製)
型式/T510HF
作業可能高さ/51m
最大積載荷重/600kg
車 輛 寸 法/車長10,360mm
車幅2,500mm
車高3,720mm



(川崎大師で安全祈願)



(回転バケットにより建物裏側の作業も可能)

ジャパンレンタル株式会社



(導入後初現場!伸縮式バケットで作業効率UP)

ジャパンレンタル株式会社 代表取締役 高岡 幸一郎

〒210-0813 神奈川県川崎市川崎区昭和2-13-3 TEL.044-288-5323 FAX.044-266-5350 E-mail:front@japanrental.co.jp

※弊社は、Webサイトのリニューアルを行いました。お客様がより使いやすいWebサイトを目指し、情報を発信いたします。

<https://www.japanrental.co.jp/> → 高所作業車 → 51m 長伸 RUTHMANN T510HF にて性能・詳細仕様をご確認ください。

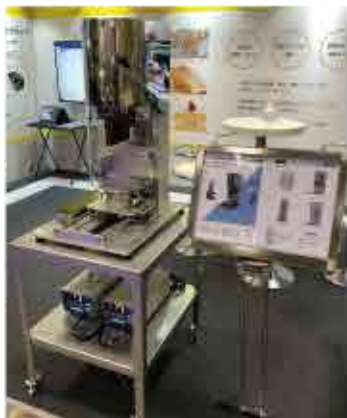


フードシステムソリューション部が、 FOOMA JAPAN 2022(国際食品工業展)

2022年6月7日(火)～10日(金)の4日間にわたり、東京ビッグサイトでFOOMA JAPAN2022が開催されました。フードシステムソリューション部が、フルサト・マルカHDのグループ会社である株式会社ミヤザワ(*①)(以下、ミヤザワ)及び株式会社管製作所(*②)(以下、管製作所)と共同出展しました。東京での開催が3年振りとなった今回は、過去最高の874社が出展し、92,717人もの来場者を記録しました。

フルサト・マルカHDブースでは、ミヤザワ製ベルト搬送式マルチカットスライサーと、手動カットスライサーを展示しました。ベルト搬送式マルチカットスライサーは、サンドイッチやケーキ等の連続カットに、手動カットスライサーは、卓上用での店舗での安定した切断や商品開発用に適しています。

今回、株式会社セキュリティデザイン(*③)(以下、セキュリティ



(手動カットスライサー)



(ベルト搬送式マルチカットスライサー)

デザイン)の協力を得て、遠隔監視システムを動画展示しました。今後、丸刃スライサーに同システムを搭載予定です。

また、管製作所製トレー供給機「らくちん切り出しマル2」を展示しました。

容器サイズに合わせて任意に調整が可能で、キャスター付きで移動も簡単です。「複数の容器に対応して欲しい」とのお客様の要望から商品を開発しました。

昨年同様、インテリジェントマシン株式会社(*④)(以下、インテリジェントマシン)製のサンドイッチ用密封式包装機を展示しました。次世代のサンドイッチの包装方式として、多くの来場者が興味を示されました。

『「その手があったか」を、次々と」をスローガンに、これからも引き続き、唯一無二の存在となるべく、お客様の

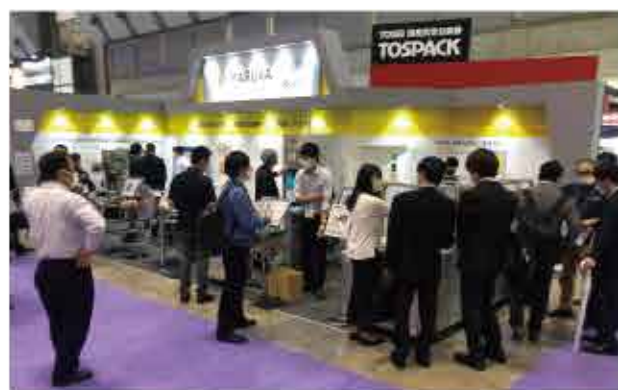
TOSEI 国産真空包装機 TOSPACK



(前列左より2人目フルサト・マルカHD 古里社長にもご来展いただきました。)



に出展しました!



ニーズや悩み事に対してスピーディーに解決策を提案していく所存です。

最後になりましたが、今回の出展にあたり、ミヤザワ・管製作所・セキュリティデザイン・インテリジェントマシン各社にて多大なるご協力・ご対応いただいた皆様には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

(フードシステムソリューション部 森下周平 記)



(らくちん切り出しマル2)

(*①) 株式会社 ミヤザワ
創業43年の食品製造装置ソリューションメーカー。食品製造装置オーダーメイド、精密板金加工等に強み。2019年よりマルカグループ。

(*②) 株式会社 管製作所
創業44年の精密洗浄技術を中心とした専用機の製造設計開発メーカー。独自に開発したCNC高圧/バリ取り洗浄機をはじめ、専用洗浄機、専用工作機械、組付け機、治工具の設計、製造販売。2016年よりマルカグループ。

(*③) 株式会社セキュリティデザイン
一元化されたセキュリティ環境の構築で安心の提供と業務の効率化に強み。2016年よりフルサトグループ。

(*④) インテリジェントマシン株式会社
ニーズに合わせた専用自動化装置を製造。三角包装機や、ロールパン包装機など特殊形状の専用機提案に強み。



(サンドイッチ用密封式包装機)

Determination to work abroad

海外赴任の決意



¡Hola a todos! (皆さんこんにちは!)

私にとってメキシコは、タイ・マレーシアに続く海外駐在3カ国目です。

この記事を書いているのが4月25日ですので、3月5日にメキシコへ到着して以来、早いもので約二カ月が経とうとしています。

先週引継ぎが終わって前任者が帰国し、マルカ・メキシコ社の責任者としての活動が本格的に始まったところです。

当社の本社所在地はアグアスカリエンテス州にあり、私はそこに勤務しています。他にケレタロ州に支店が、モンテレーに事務所があります。



マルカ・メキシコ社
取締役社長 熊谷了輔

営業部・サービス部・管理部の総勢25名の仲間と共に日々働いています。ここで働き始めて改めて感じたことは、一人では何もできないということです。仲間の力を信じ、仲間と協力しながらお互いの強みを活かして弱みをカバーすることで、マルカ・メキシコ社が一丸となり、大きな力へとなり得ます。

その力を当地にあるお取引先各社の皆様のお役に立てるよう、邁進していきます。

最後に、日本でお世話になったお取引先様をはじめとして社内の皆様へ、この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。これまで本当にありがとうございました。今の私があるのも皆様のお陰です。マルカ・メキシコ社の成功が皆様への恩返しになると信じ、精一杯尽力して参ります。

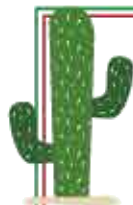
¡Haré mi mejor esfuerzo!
(ベストを尽くします!)



マルカ・メキシコ社新本社事務所前



ケレタロ市内水道橋



マルカ・メキシコ社本社事務所が移転しました!

本社事務所移転のお知らせ

2022年6月13日付で、アグアスカリエンテス州の本社事務所及び倉庫を下記の住所に移転いたしましたことをお知らせいたします。弊社への電話番号並びにE-mailアドレスには変更ございません。

この新事務所からより一層お客様のお役に立てるものと存じておりますので、今後とも末永くお取引のほど 宜しく願いいたします。

マルカ・メキシコ社 取締役社長 熊谷 了輔

Notice of Office Relocation

We are pleased to inform you that our Headquarters and warehouse in Aguascalientes have moved to the locations shown below as of June 13, 2022.

Please note, however, that our Contact phone number and E-mail address will NOT change.

We firmly believe we will be able to serve you better from these new locations.

We look forward to the continued relationship with you.

Sincerely,

Ryosuke Kumagai

President

Maruka Mexico S.A. de C.V.

【新住所/New address】

① 本社/Headquarters (Aguascalientes)
Blvd. A Zacatecas #845, 3rd floor,
Plaza Comercial Punto 45,
Aguascalientes Ags. Mexico C.P.20124

② 倉庫/Warehouse
Av. Héroe de Nacozari #2905,
local 2, Las Hadas,
Agascalientes Ags., CP 20140

【電話番号 /Phone Number】

TEL:+52-449-153-1491

<http://marukamx.com/>



「パパ大好き!!!」

頑張る
パパの
似顔絵

当社のパパのモチベーションの源泉であるお子様に、パパの似顔絵を描いてもらいました。
みんな上手にパパを捉え、パパへの思いが詰まっています。



マルカグループ社員の家族に乾杯

Vol.5

私はメキシコ駐在中に、現地のメキシコ人と結婚を致しました。社内でも意外と少ない国際結婚の一つです。大学時代にスペイン語を勉強していたこともあってか、2013年に駐在するチャンスをいただくことができました。2021年までの駐在中に2人の女の子も生まれ、父親にもなり業務上でも様々な経験をいたしました。本当に濃い8年間の駐在でした。

結婚して6年目になりますが、2021年の10月から名古屋支店勤務となり、妻にとっても私にとっても初めての土地で、文化の違いに日々戸惑いながらも（私も）何とか過ごしております。本当にこんな遠くまで、よく付いて来てくれたなと思います。日本に来て半年たちましたが、子供は日本語にも全然困っている様子はなく、私が苦勞して習得したスペイン語も日本語と同じように話しており、本当に子どもの吸収力はうらやましい限りです。片や妻の方は、やはり日本語と文化の違いに苦勞はしておりますが、幼稚園のママ友にも助けをもらいながら日々奮闘（の合間にコンビニスイーツとうなぎに感激）しています。

慣れない土地で一生懸命頑張っている妻を見ると、本当に感謝の気持ちが湧き起り、「私も頑張らないと!」という気持ちになります。家族にも日本を好きになってもらい、「あの時日本に行ってよかった!」と後から家族で思い返せるよう、家族で精一杯頑張っていこうと思えます。

(名古屋産業機械第二部第二課長 千葉 泰平記)

マルカの動き

動き

- 4月 1日:新キャンペーンオープニング(訓示)
:入社式
4月11日:経営会議・営業会議
5月13日:経営会議
6月 9日:経営会議・国内責任者会議
6月17日:取締役会

表彰

一般表彰

【中小企業診断士】

福永 央之 人事部

【貿易実務検定B級】

田中 知香 国際営業部

【貿易実務検定C級】

安藤 涼祐 東京建設機械部

近藤 みのり FA営業部

竹内 悠真 東京産業機械第一部

塚田 彩 国際営業部

徳丸 春輝 静岡支店

共田 大希 名古屋産業機械第二部

福元 誠史 人事部

【殊勲賞】

大阪産業機械第一部 2件

大阪産業機械第二部 2件

東京産業機械第二部 1件

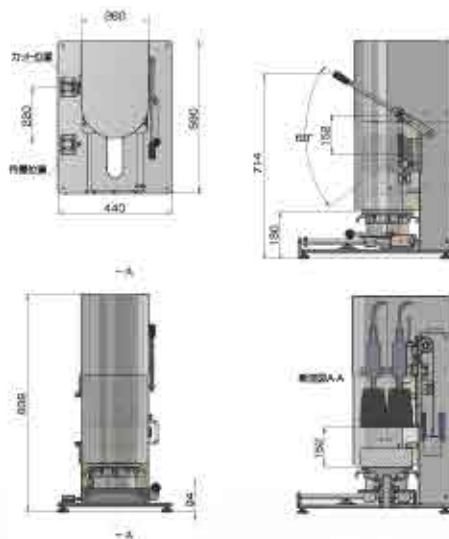
マルカ・アメリカ社 1件

マルカ・ベトナム社 2件

株式会社 **ミヤザワ**

<https://www.miyazawa-ina.co.jp/>

手動カットスライサー



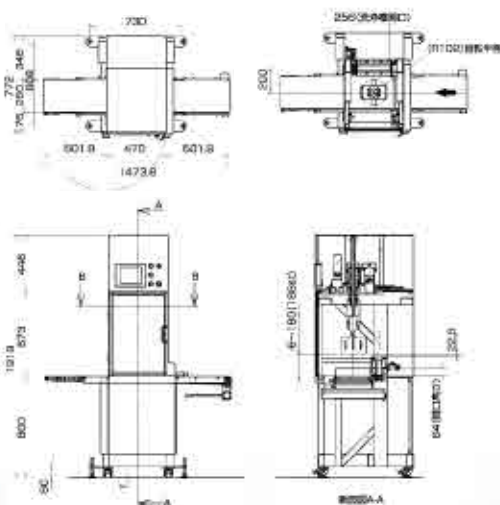
カットシーンを
動画でCheck!

【オプション】カバーカラー変更
(ご希望のカラーに変更できます)
(例)ホワイト

- 高々
カット
- 安心
安全
- 超音波
カッター
- 簡単に
カット
- コンパクト
設計

- 型番 / SC-200C
- 設置位置と寸法 / 幅500mm以下、奥行500mm、高さ1,301mm以下
- 最小開口寸法 / 最小開口:幅900mm、高さ2,000mm
- 詳細仕様 / (ワーク高さ)回転テーブルφ200×高さ70mm以下
超音波刃:幅100mm 2本使用
- 作業人数 / オペレーター1名
- 電源 / 100V

ベルト搬送式マルチカットスライサー



カットシーンを
動画でCheck!

- カット
サイズを
選べる
- 最大
白粉分
- 超音波
カッター
- ラインで
使える
- 連続
カット

- 型番 / BCM-200-C1800
- 設置位置と寸法 / 幅1,000mm以下、奥行900mm以下、高さ1,900mm以下
- 最小開口寸法 / 最小開口:幅900mm、高さ2,000mm
- 詳細仕様 / (ワークサイズ)140×140mm、φ190mm以下
超音波刃:幅200mm 1本使用
- 作業人数 / オペレーター1名
- 電源 / 200V20A3相電源

お問い合わせは



株式会社マルカ

フードシステムソリューション部 (FOSS) へ

東京 TEL.03(6811)7323 担当 宇都 森下 中田